



日 曜		2月 主 な 行 事	授業日数 20日
1	水		15 水 ★ PTA 新旧理事会
2	木		16 木
3	金	入学説明会	17 金 1年生：園児との交流会
4	土		18 土
5	日		19 日
6	月	一斉下校	20 月 ★学校運営協議会・いじめ防止対策推進委員会
7	火	全校朝会 色別集会(業間) 委員会活動	21 火 音読朝会 6年社会科見学
8	水	避難訓練	22 水
9	木		23 木 ★授業参観・懇談会(高・なかよし・ひまわり)
10	金	★教育相談日	24 金
11	土	建国記念の日	25 土
12	日		26 日
13	月		27 月
14	火	学年朝会 クラブ発表会 ★学校保健委員会 ★ PTA 新旧理事会	28 火 ありがとう集会 色別集会(業間)クラブ(最終)

★子どもたちの活躍★



【深谷市書き初め展入賞者】



【3年】	瀬下陽菜夏	高橋 有葵	梅澤 奏士	加藤 湊斗	安達 友健
	林 眞愛	原澤のどか	百合川莉子	小端 亮	森 花心
【4年】	木村 心寧	小井土愛夏	中嶋 慧	武藤 愛佳	谷津李々菜
	荒川ひかり	久保 栞奈	齋藤 優羽	石関 葵	五十川詩桜
【5年】	新井 仁菜	清水友里香	白崎 日菜	小端 真央	笠井 彩里
	山口 真岳	大屋 凜	小池 優	関口 莉音	若尾 美紀
【6年】	荒川あかり	久保 七海	齋藤 光汰	正田ひなた	栗原 未歩
	小池 舞	林 真聖	横須賀未空	横瀬 真奈	渡邊 沙良

【深谷市小学校「50m走にチャレンジ」入賞者】

【男子】	2年：9位 中村 剛
	3年：8位 永友 佑亮 栗原 亮真 栗原 漣之
	5年：1位 中野 広一(7秒6) 5位 高田遼太郎
	6年：1位 佐々木虹介(7秒0) 5位 内海叶希人
【女子】	1年：1位 齋藤 正美(9秒2) 3位 佐藤 美寧 池田 芽生
	2年：8位 濱野 晁里
	4年：3位 浅見 優衣 9位 墨野倉千夏 武政 芽依 米花 汐恩
	5年：9位 若尾 美紀
	6年：10位 荒川あかり



【深谷市教育委員会体育賞】

【5年】 水村 理乃 ※体操競技の活躍

【第11回彩の国21世紀郷土かるた大会：参加者】

【団体】	5年：齋木 駿 蛭川 結衣 大屋 凜 高橋 亮智
	6年：中島さくら 志村 香凜 加藤 遥斗 5年：永平 当
【個人】	4年 小井土愛夏(トナメント1回戦) 曾田 俊平 福島 蒼惟 横須賀勇介
	深澤 南美 大澤 美晴 五十川 詩桜
	5年 小池 優 高柳 昂平 加藤 愛梨
	6年 小池 舞(トナメント3回戦) 深澤 舜介



平成28年度 幡羅小学校 学校だより 2月号 平成29年 1月27日 発行



「はたら」

元気のある幡羅小
あいさつと笑顔があふれる幡羅小

校訓 「誠実」「規律」「共同」

困難や悔しさを乗り越えて！ ～アスリートの姿から……～



「1月は行ってしまう」と言われるように、またたく間に1月が終わろうとしています。来る2月3日の節分が過ぎると「立春」です。暦の上では「春」となりますが、まだまだ寒い日が続きます。インフルエンザや感染性胃腸炎等が流行し始め、市内の学校では学級閉鎖の措置をとる学校が増えてきました。本校でも今週は、2年生の1クラスが学級閉鎖となり、6年生は社会科見学を延期することとなりました。引き続きインフルエンザ等に罹患しないよう健康指導に努めてまいりますので、ご家庭でも手洗いやうがいの励行、朝の健康管理（検温等）について重ねてご協力をお願いします。

さて、スポーツの話題で恐縮するところですが、最近の印象に残ることを二つ紹介します。



一つは、大相撲で「大関」稀勢の里関が初優勝するとともに、「横綱」に昇進したことです。十両昇進、新入幕ともに歴代2位の若さでの出世。「たぐい稀なる勢いを作れ」との願いが込められて「稀勢の里」のしこ名を命名されたそうですが、大関となっても今一步のところで「優勝」することができない足踏み状態が続きました。それでも、稀勢の里関は厳しい稽古をひたむきに続けます。そして、苦節15年……その成果がようやく実を結びました。『…我慢してよかった…』の短い言葉に、稀勢の里関の、困難を乗り越えた努力や喜びの姿が伝わってきました。また、『自分の相撲を信じて、またどんどん稽古して、強くなって…いい姿を見せたい』とも語っています。すでに30歳を超えている稀勢の里関ですが、気力は益々充実し、大相撲を大いに盛り上げてくれるのではないのでしょうか。



もう一つは、女子卓球シングルの全日本選手権で、平野美宇選手が石川佳純選手を破り初優勝を決めたことです。16歳9か月、最年少の優勝という記録もさることながら、日本女子のエースである石川選手に勝ったことは本当に驚きました。平野選手が頂点に立った最大の原動力は、昨年行われたリオデジャネイロ五輪の代表選考から漏れたことにあるようです。リオ五輪で補欠にまわり、目の前で同学年の伊藤美誠選手が銅メダルを獲得する姿を目の当たりにしたのですから、悔しさは並々ならぬものだったに違いありません。しかし、平野選手はこうした経験を糧にして、「守り」から「攻め」の卓球へと転換を図ったそうです。悔しさをバネにして、「勝つ」ために何をすればよいのか自分なりに追い求めた結果、初優勝につながったのだと思います。まだ、高校1年生の平野選手。伊藤選手と切磋琢磨しながら3年後の東京五輪に向かってさらに飛躍していくでしょう。今後の活躍が益々楽しみです。

PS. 稀勢の里関と平野選手の「優勝」があった日、某放送局のスポーツニュースで、サッカー界のレジェンド「三浦知良」選手の特集がありました。もうすぐ50歳、プロ生活32年目を迎える三浦選手。サッカーがこの上なく好きなのでしょう、今年も！現役Jリーガーとして始動しました。入念にストレッチや体作りを行う姿、肉体的な衰えは百も承知で自らを鍛える姿、よりよいパフォーマンスを求め自分を磨こうとするプロ意識に改めて脱帽しました。



幡羅小ニュース 「寒さに負けないはたらっ子」

夢きらきらアート展 ～すてきな作品ができました♪～



★深谷市民文化会館にて（１月１４日～１６日）、ひまわり学級・なかよし学級の子どもの作品を展示する「夢きらきらアート展」が開催されました。子どもたちは、昨年の１１月頃から準備を始め、「友だち・人権」をテーマに素敵な言葉を習字で表現したり、半紙を染めて「うちわ」を制作したりしてきました。また、１年間取り組んだ野菜作りを振り返りながら、友だちと協力し合って「粘土の野菜作り」にも挑戦してきました。当日は、取り組んできた成果をたくさんの人に見ていただきました。

代表児童の書き初め練習 ～気持ちを集中！～



★１月１１日（水）から１８日（水）まで、書き初め展覧会に参加する代表児童の練習が行われました。皆、一筆一筆に気持ちを集中させて、仕上げの作品づくりに取り組んでくれました。代表児童にとっては貴重な経験になったことと思います。保護者の皆様には、ご多用の中お迎えをありがとうございました。

深谷市子どもかるた大会：深谷公民館



★１月１５日（日）、子どもかるた大会が行われ、２０名の児童が参加、子どもたちの元気な声が響き渡りました。保護者・子ども会の皆様のご支援ご協力ありがとうございました。

資源回収のお礼



★１月１４日の資源回収では、以下の通り収益をあげることができました。ご協力誠にありがとうございました。

収益金	７７，９７７	円
リサイクル奨励金	２０，６７９	円
純収益金	９８，６５６	円

自分の中から…追い出したい鬼は？ ～３年生・４年生に聞きました～



先日、節分の豆まきにちなんで、「自分の中から追い出したい鬼」を３・４年生に書いてもらいました。中学年らしい素直な感性をたくさん見る事ができました。ユニークな発想にも感心しました。一人一人、追い出したい鬼がいる一方で、誰もが「強くたくましい鬼」「やさしく美しい鬼」…を心の中にもっています。『鬼に金棒』のことわざもあります。子どもたちが寒さに負けずに、自分のよさや長所（＝金棒）をさらに伸ばしていけるよう、２月も子どもたちの活躍を期待しています。

【３年】

- ★「ゲームやりすぎ鬼」：家でゲームをやらない時間があまりなくて、ほとんど毎日ゲームをしているから、この鬼をおいだしたいです。
- ★「わすれんぼ鬼」：わすれものが多いのでおいだして、少なくとも学校の授業の道具はわすれたくないで早めにおいだしたいです。
- ★「人の話を聞かない鬼」：たまに人の話を聞かないで、ちがうことを考えてしまっていたことがあったから、おいだしたいです。
- ★「すぐ遊びにいく鬼」：遊びを做的是いけない日なのに、遊びのやくそくをしてしまうから。
- ★「ねぼう鬼」：毎日朝おきるのがおそくて、とうこうはんのみんなにめいわくをかけてしまうので、これからはねぼうしないようにしたいです。
- ★「はすかしがりや鬼」：人前で話すことがにがてだから、この鬼をおいだして、人前でどうとできるようにしたいです。
- ★「あきらめ鬼」：ちょっと何かをやっている、すぐにあきらめてしまうからです。だから、ちょっと何かをやっている、あきらめないようにがんばりたいです。
- ★「わらいがとまらない鬼」：いつもつまらないことでも、わらっちゃうから。わらいすぎて、おなががいたくなるときもあるし、くるしいときもあるから。
- ★「悪いことをする鬼」：たまに、友だちに悪いことをしちゃうから、悪いこと鬼をおいはりたいです。

【４年】

- ★「泣き虫鬼」：学校で、算数が分からなかったりしたときに泣いたり、家で何かあったりした時に泣いたりしてしまうので、泣き虫鬼を追い出したいです。
- ★「食わずらい鬼」：食べれるものも「苦手」「食べられない」と言って、食べていなかったから、食べられるようにしたい。
- ★「オレ、知らないよ鬼」：いつも関わっているけんかなどを、「オレ、知らないよ」と言ってごまかしてしまうから追い出したいです。次からは正直に「オレがやったよ」と言いたいです。
- ★「後まわし鬼」：いつもやらなきゃいけないものを。ついつい、後まわしにしてしまうから。
- ★「はんこうき鬼」：家で、お母さんに「何…何…やって」と言われてもはんこうするから。
- ★「思ったことをすぐ言っちゃう鬼」：思ったことをすぐ言うので、友だちのきもちをよく考えて、この節分をきに、思いやりを考えたいです。
- ★「自分かって・自分優先鬼」：いつも自分のことからやったり、自分がよければいい、と思ってしまうので。今度からは自分より人のことを先にやったり、人が困っていたりわからないことがあったりしたら助けてあげたいです。
- ★「人見知り鬼」：人見知りで、友だちと話す時は平気だけど、大ぜいの前で話すことがにがてです。なので、人見知り鬼を追い出したいです。
- ★「三日ぼうず鬼」：これをやるときめても、すぐにあきらめてしまうから。
- ★「口わる鬼」：友だちや弟に、口がわるくなってしまっていて、いやな思いをさせているからです。